

令和3年 3月吉日

参加者各位

伊勢神宮崇敬会
神宮奉納弓道大会実行委員会

第3回 伊勢「神宮奉納弓道大会」のご案内

この度、第3回伊勢「神宮奉納弓道大会」を、令和3年7月9日（金）・10日（土）に、伊勢神宮弓道場において開催いたします。多くの方々にご参加いただきたくご案内申し上げます。別紙「大会実施要項」をご覧ください、ご応募ください。

令和元年7月6・7日に開催いたしました第1回伊勢「神宮奉納弓道大会」は、全国から400名を超える応募をいただきました。募集定員の250名を大きく上回ったため抽選となり、大会に参加出来なかった方々には、本当に申し訳ありませんでした。

参加されました皆様方から、「神宮弓道場で弓を引けてよかった」という声を多くいただきました。また、懇親会では「全国の弓仲間と交流できて楽しかった」など、有意義な時間を過ごしていただき、本大会の趣旨を十分ご理解いただけたのではないかと思います。

昨年の第2回大会は、新型コロナウイルス感染拡大による「全国緊急事態宣言」発出のため、残念な思いで4月末に大会の「中止」を決めました。

第3回大会の開催にあたりましては、参加人数を（250人から120人に）減らし、十分な感染対策を行い実施いたします。

伊勢神宮弓道場に刻まれた歴史と先人の研鑽の息吹を感じていただき、大会が全国弓道人交流の場として親しまれ、これからも大会が永く続くことを願っています。

*今回も申し込みが定員を超えた場合は、抽選となりますのでご承知ください。

【神宮弓道場の歴史と大会開催の経緯】

伊勢神宮弓道場は、神宮・伊勢神宮崇敬会・全日本弓道連盟・各企業など多くの方々の熱意とご尽力により、全国に誇る規模と設備の整った弓道場として、昭和38年に完成いたしました。

その後「全日本弓道選手権大会（天皇盃・皇后盃）」や「全日本学生弓道王座決定戦」また、「全日本実業団弓道大会」など、数多くの全国大会が開催され、弓を志す方々の活躍の場として親しまれてきました。

また全国から企業・大学・高校の弓道部の合宿研修の場としても活用されています。

「一度は、伊勢神宮弓道場で弓を引いてみたい」という全国の弓道人の思いを受けて、神宮奉納弓道大会実行委員会を組織し、令和元年7月6・7日に第1回伊勢「神宮奉納弓道大会」開催の運びとなりました。この大会が、皆様のご賛同を得てこれからも長く続くことを願っています。